

産総研コンソ『拡張体験デザイン協会』

XR技術から体験産業へ

- ▶ VR, MRの最新技術を知りつつ、体験価値を科学的にデザインする
- ▶ 体験検証用のコンテンツや手法の共有、国際標準化
- ▶ 有効な体験価値を提供するコンテンツや技術を表彰

ユーザ体験からXRを考える

企業会員 現在6社(50音順) :

株式会社cluster, 建設技術研究所, 大日本印刷株式会社,
株式会社博報堂DYホールディングス, マツダ株式会社, 三菱電機株式会社

会長: 蔡田武志

運営委員

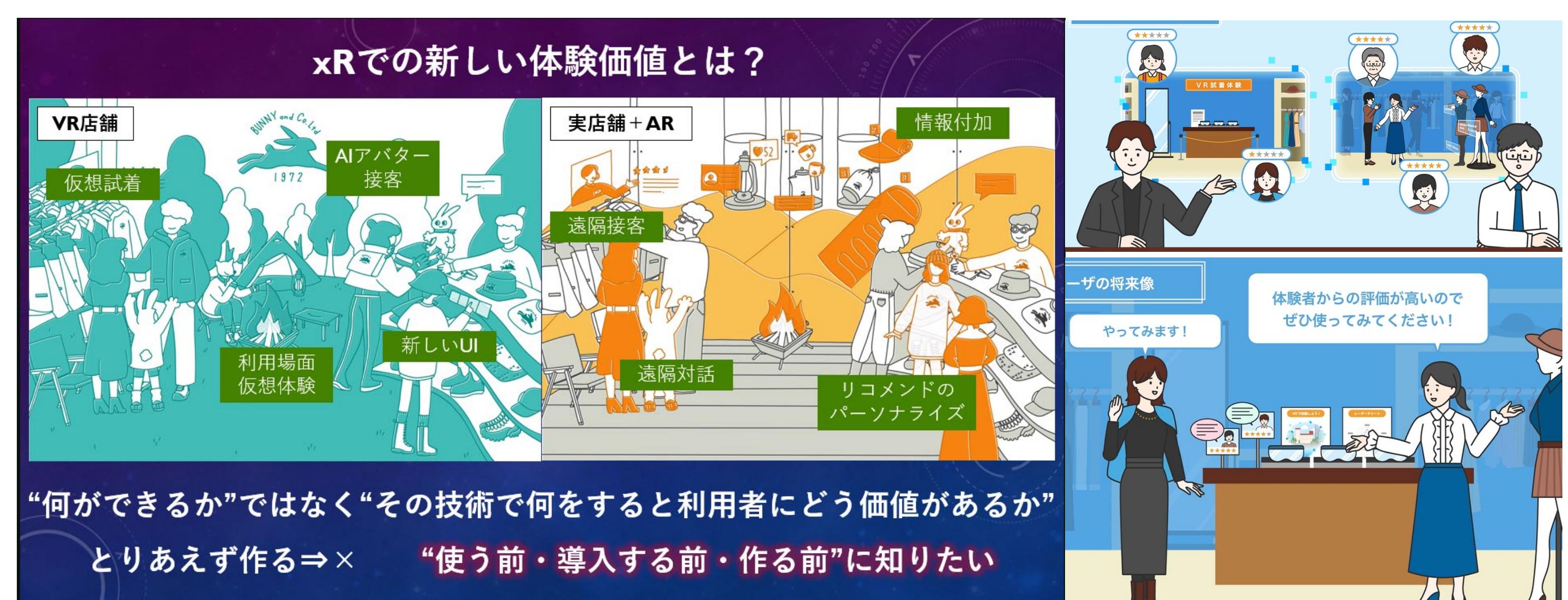
大山潤爾	産総研
大根麻衣	産総研
渡辺健太郎	産総研
田中秀幸	産総研

学識会員

お名前	ご所属	研究領域
原田悦子	筑波大学	認知科学, 高齢者支援, インタフェース, みんなの使いやすさラボ代表
和田真	国リハ	神経科学, リハビリテーション科学, 福祉工学
鳴海拓志	東京大学	バーチャルリアリティ, 拡張現実感
蔡田武志	産総研	情報通信, ウェブ情報学, サービス情報学
梅村浩之	産総研	認知心理学, 感性情報学, 表情, エンゲージメント
渡邊洋	産総研	ダイナミックサイン, 認知心理学, CAVE, 映像静い
丸山翼	産総研	デジタルヒューマン, デジタルツイン, 運動計測
氏家裕弘	TID	人間工学, 映像静い, VR静い, 生体安全性
岩木直	産総研	神経科学, 脳機能イメージング, 感性工学
大隈隆史	産総研	HCI, SFS, スマートワーク, サービス, デジタルツイン

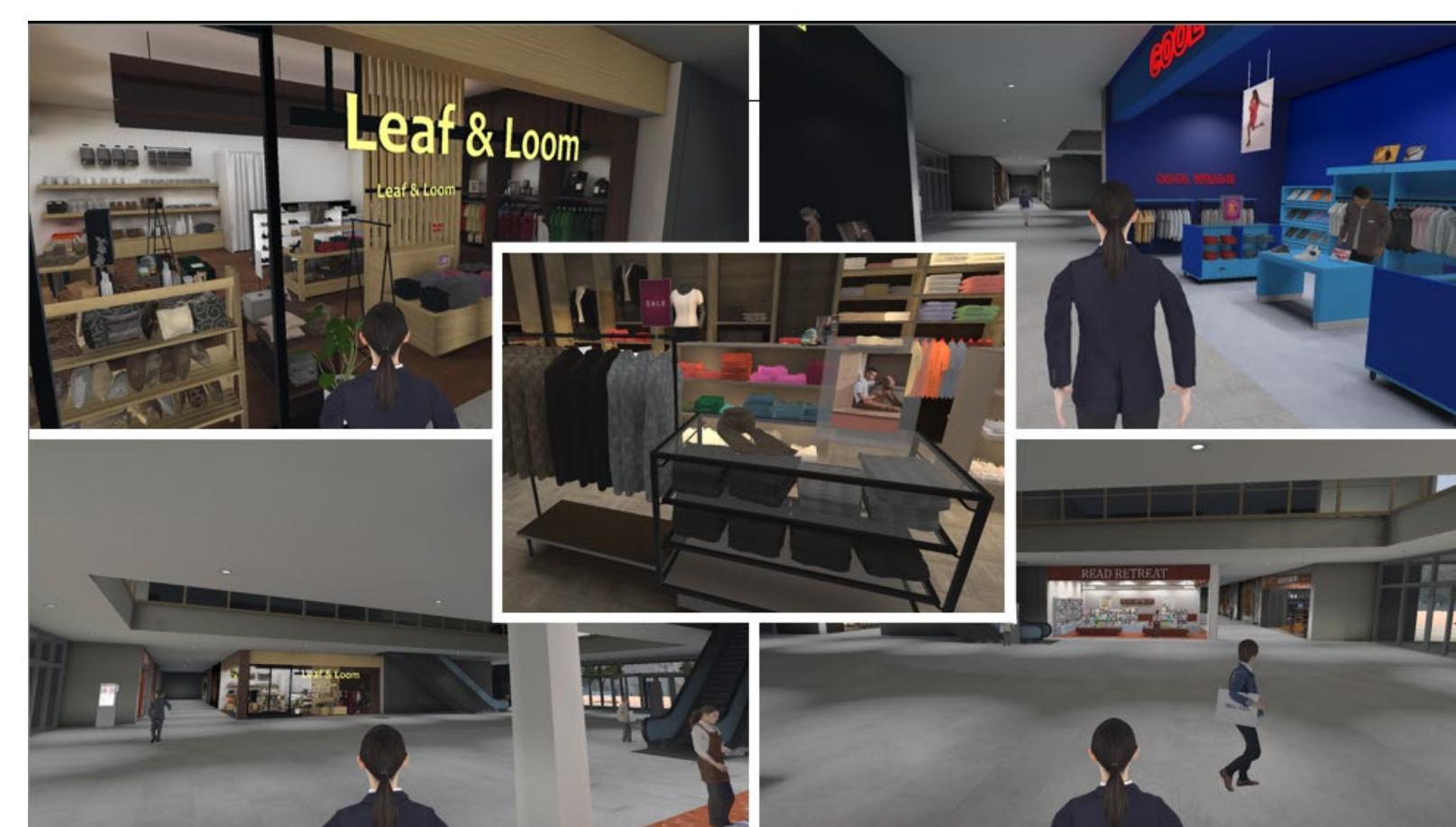
共感会員
静岡県 袋井市

オブザーバー
経済産業省文化創造産業課

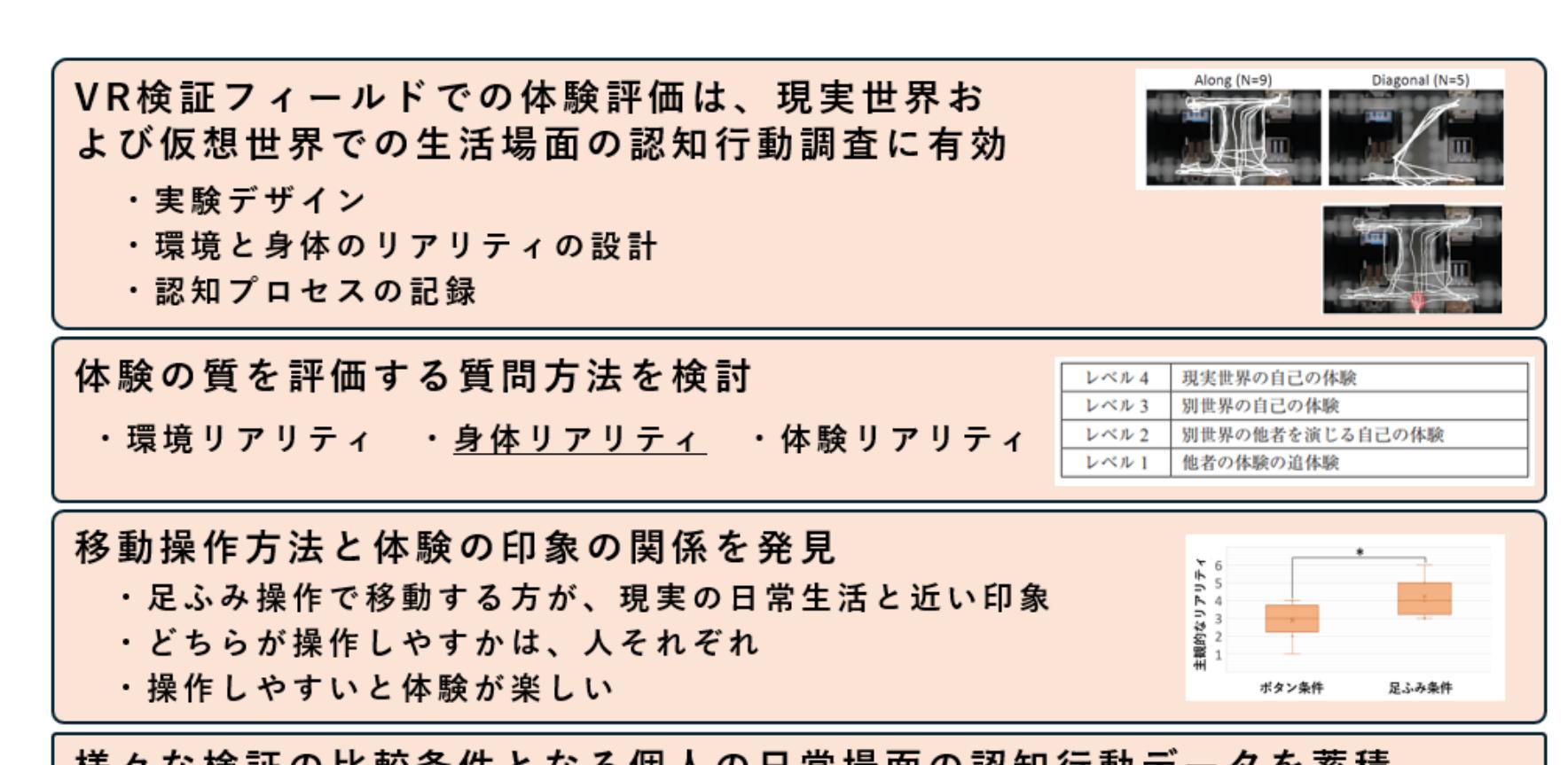


安心して実施できる！顧客の興味と期待が高まる！
新しい試みにもリスクとコストを抑えてチャレンジできる！

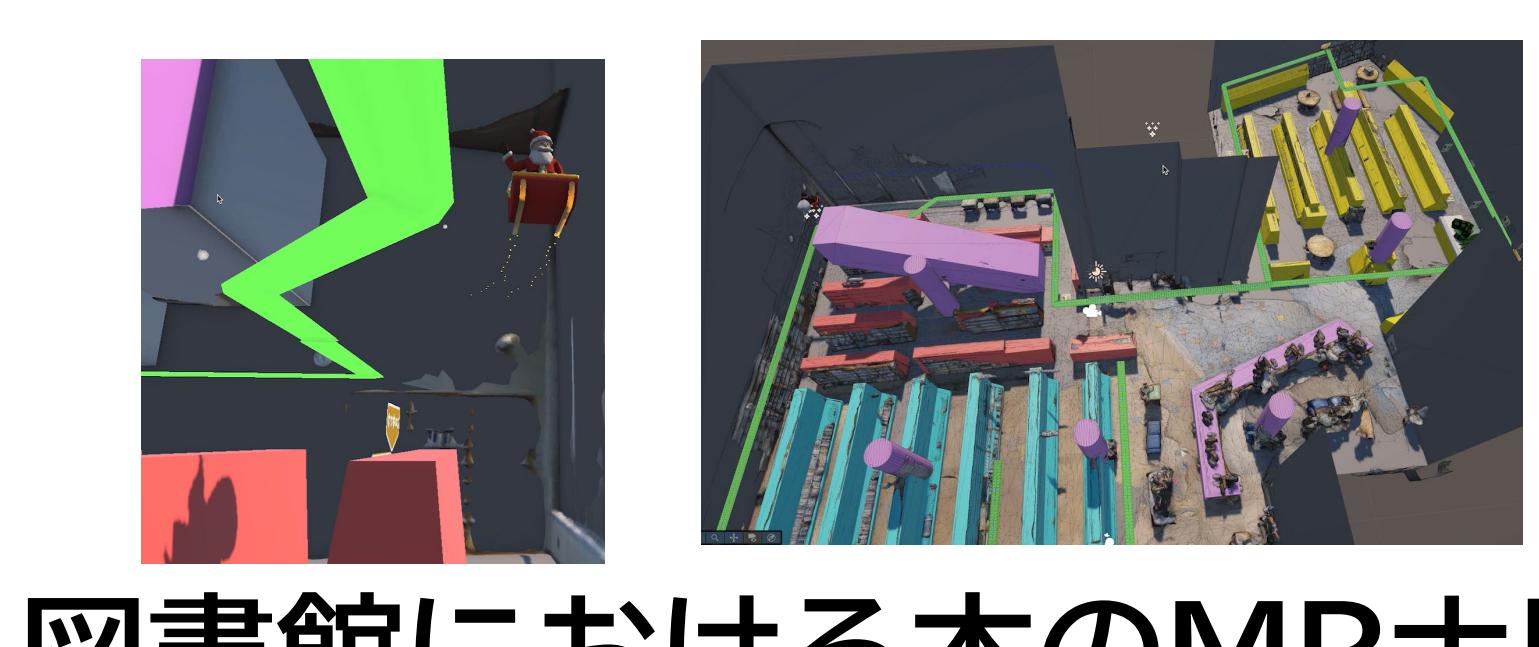
これまでの実績（サロン, コンテンツ, 実証知見, 国際標準化）



ショッピングモール買い物体験
VR実証フィールドコンテンツをGitHubで公開

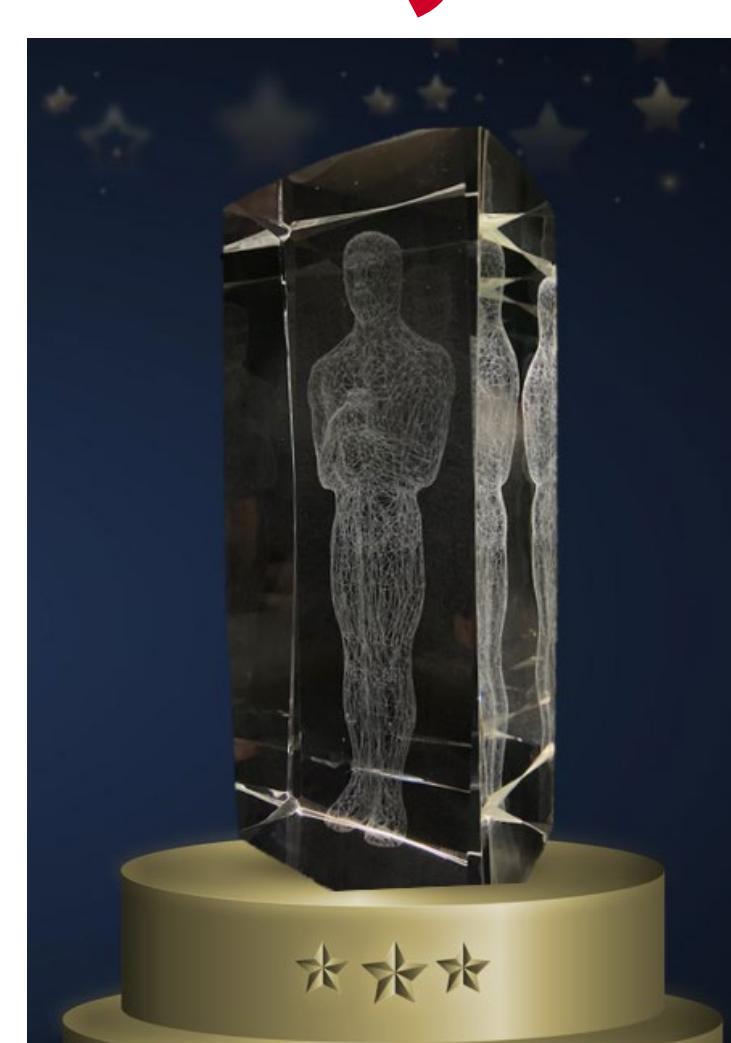


International Conf. of Artificial Reality & Telexistence
Eurographics Symposium on Virtual Environments
で会員の皆様と連名が発表がBest Poster Award受賞！



図書館における本のMRナビ

企業, 大学のXR体験を表彰(今年度も募集中)



- <2025> クラスター株式会社『MetaGadget』
- <2024> 株式会社博報堂DYホールディングス『じぶんトレーナー』
zeroInon・ACTANT『CoMADO』
- <2023> 大日本印刷株式会社『みどころウォーク』

← 実際に授与されるトロフィー

名前	所属	立ち位置
大山潤爾	産総研/SC36	SC35エキスパート
原田悦子	京都大学理学部/SC35	SC35エキスパート
杉本清樹	慶應義塾大学/SC35	SC35エキスパート
白鳥慎吾	博報堂DYHD拡張体験デザイン協会	業界団体
若城進之介	VRMコンソーシアム	業界団体
平木泰史	クラスター株式会社	ユーザー企業
仲田泰彦	伊勢丹REVV worlds	ユーザー企業
豊田亮介	MVJ東京大学Noise	業界団体
バーチャル美女ねむ	個人	ユーザー
川本大功	KDDI	ユーザー企業
武富貴史	株式会社サイバーエージェント	ユーザー企業

アバターの用語定義, 機能分類,
配慮設計に関する国際標準化

学生賞も募集中！

- <2025>
犬嶋美雨(日本国際学園大学)『視触覚体験によるバーチャル空間での身体所有感促進手法の開発』
倉井拓太郎(奈良先端科学技術大学院大学)『自然言語から動きのある3Dオブジェクトを生成するシステムMagicCraftの開発』
- <2024>
小関裕介(東京大学)『飲食体験と味覚を拡張する1人称バーチャルアバタの開発』
花島涼(筑波大学)『VRを用いた幽体離脱の体験のデザイン』
阿部悠貴(青山学院大学)『拡張現実を用いたマルチプレイヤー掃除活性化システム』
- <2023>
瑞穂嵩人(東京大学)『Virtual Omnibus Lecture: 講師アバタを活用した新しいオンライン講義手法』
市川あゆみ(筑波大学)『VR空間での対話における動物アバタの使用がユーザーの自己開示に及ぼす影響の調査』
安素羅(愛知工業大学)『多彩な鑑賞と参加を可能にする立体的インタラクティブプロジェクションマッピングに関する研究』